

## 機能概要

### ▶ カメラコントロール機能

カメラコントロールサーバーが無線LANの環境下においてワイヤレス接続されたカメラをオンラインで制御する機能。



### ▶ 画像管理システムへの画像送信機能

カメラ毎に撮影された画像を確認しながら、各種情報を付与し、画像管理システムへ転送する機能。



# デジタルカメラ 医療画像管理 ソリューション

## Medical Photo Solutionの動作環境

本システムが連携するカメラは以下のタイプに対応している機種となります。

カメラタイプ	機種名
Camera Control API (CCAPI) 連携カメラ	EOS RP
	EOS M6 Mark II
	EOS M200
	EOS 90D
	EOS Kiss X10
	PowerShot SX70 HS
	PowerShot G5 X Mark II
	PowerShot G7 X Mark III 等

CCAPI対象機種の最新情報については、以下のサイトよりご参照ください。 (<https://cweb.canon.jp/eos/info/api-package/>)

構成	スペック
サーバー	OS: Windows Server 2012 R2以上 Windows10以上 HDD: 空き容量100GB以上 メモリ: 2GB以上
クライアント端末	OS: Windows8以上 ブラウザ: Internet Explorer11以上
アクセスポイント	IEEE 802.11a/b/g/n対応機種

※Windowsは、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

メディカルフォトソリューション

# Medical Photo Solution

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。



キヤノン ホームページ:

[canon.jp](http://canon.jp)



電話によるお問合せ: 医療ソリューション開発部

03-3740-3412

Canon キヤノンマーケティングジャパン株式会社

●お求めは信用のある当社で

2020年1月現在

# 医療現場で大量に発生する撮影画像を管理。 画像と患者情報の紐付けを、 もっと「簡単」に、より「確実」にします！

## 概要

Medical Photo Solutionは、医療現場におけるデジタルカメラの撮影画像の運用管理上の課題を解決するソリューションです。キヤノン製デジタルカメラで撮影した撮影画像をサーバーに取り込み、患者属性等の撮影情報を付加して電子カルテやPACSなど指定された画像管理システムへ出力、転送することができます。

## システム概要図

キヤノン製デジタルカメラで撮影した撮影画像に、患者属性等の撮影情報を付加し、画像管理システムへ出力/転送するシステムです。本システムは、サーバ上で動作するアプリケーションソフトウェアとして提供されます。



構成	概要
キヤノン製デジタルカメラ	利用可能な対象機種については、別頁の動作環境を参照
画像取込サーバー	院内ネットワーク経由でカメラと接続し、画像取込・削除、時刻同期機能 画像送信Webアプリケーション、カメラ管理Webアプリケーション機能 画像管理サーバー(PACS等)へ画像送信機能

ライセンスプラン	概要	カメラ登録台数
スタンダードシリーズ	クリニック向け	3台
PROシリーズ	病院向け	無制限

## Medical Photo Solutionの特長



### 画像自動削除

カメラ内の撮影画像はシステムへ転送が完了した時点で、メモリーカードから自動削除され、万が一の盗難や紛失の際にも安心です。



### 時刻同期

カメラは院内のタイムサーバと時刻同期することができ、常に正確な撮影時刻で記録できるため、撮影画像の真正性の確保に役立ちます。



### 多様な用途に対応

Camera Control API(CCAPI)に対応するキヤノン製デジタルカメラが利用でき、様々な診療科の利用用途に応じた機種を選定できます。



### カメラ管理機能

カメラは予め認証してシステムに登録したもののだけが利用できます。登録カメラの所属部署、使用状況、IPアドレス等を管理することができます。



### 出力フォーマット

JPEG+XML形式を標準として、JPEG+CSV形式の他、DICOM※にも対応します。  
※一部制限がございます。詳細は販売代理店にお問い合わせください。



### 患者属性連携 (有償オプション)

電子カルテ等から本システム登録画面を呼び出す際に患者、撮影者、診療科などを取得することができます。

## 導入前の課題

- ・施設内で管理しているカメラからの情報漏えいのリスク
- ・撮影画像をSDカード等で転送する際のウイルス感染が心配
- ・患者毎の画像の登録方法が煩雑で登録ミスの可能性がある

## ご提案のPoint!

- 「カメラ管理機能により院内のカメラを一元管理」
- 「管理下のカメラによる画像登録でウイルス感染を防止」
- 「患者属性情報と撮影画像を一画面で確認し登録」